

工 事 仕 様 書

- 1 工事件名 屋根等防水補修工事
- 2 工事場所 航空自衛隊岐阜基地
- 3 工事概要 ウレタンゴム系高伸長形塗膜防水

1工区 平場部等 512.66㎡ 手摺等基礎部 56か所

2工区 355.38㎡ ルーフファン架台部12か所

※細部は施工内容一覧表(図面番号2/10)参照

4 一般事項

- (1) 本工事は、本仕様書及び図面によるほか、公共建築(改修)工事標準仕様書（令和7年版国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）に準拠して施工するものとする。
- (2) 本工事の統制事項及び書類手続きは、監督官の指示によるものとする。
- (3) 工事写真

ア 工事写真は、工事写真帳に整理のうえ、提出するものとする。

イ 撮影要領

(ア) 材料検査は、監督官立会いのうえ、規格数量が明確に確認できるように撮影するものとする。

(イ) 施工前、中、後を施工段階ごとに撮影するものとする。

(ウ) いずれの場合も黒板等に工事内容等を記載し、撮影するものとする。

(エ) 施工後隠ぺいとなる箇所は、監督官立会いのうえ撮影するものとする。

ウ 撮影した写真及びデータは、工事完成後すべて破棄し、流出防止に努めるものとする。
- (4) 本工事に使用する資材等は未使用品とし、監督官の指示する場所に搬入したのち、検査（材料検査）を受け、合格した物を使用するものとする。
- (5) 施工にあたり、建物、工作物及びその他に損害を与えないための必要な措置をとるとともに、万一、損害を与えた場合は、請負業者の負担にて原状に復するものとする。
- (6) その他不明な点は、監督官と協議するものとする。
- (7) 設計図書等の管理

ア 請負業者は、設計図書等を当該工事関係者以外に貸出し、複写、閲覧させてはならない。

イ 請負業者は、設計図書等を工事完成後すべて監督官に返納するものとする。

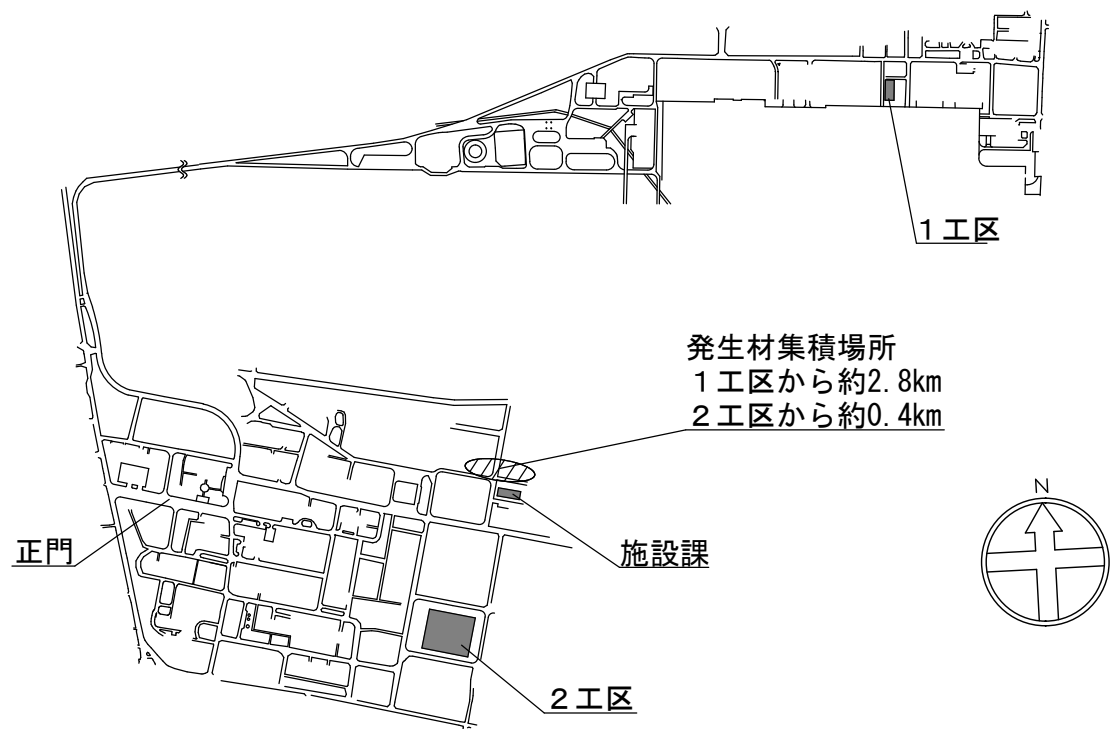
5 特記事項

(1) 施工に際し、日々、作業計画書（任意様式）を作成し全作業員に周知させたのち、監督官へ提出し、確認を受けるものとする。また、作業計画書に記載なき作業等が発生した場合は、監督官と打合せのうえ実施するものとする。

- (2) 塗膜防水の施工はウレタンゴム系高伸長形塗膜防水工法とし、平場部は通気緩衝工法(X-1)立上り部は密着工法(X-2)とする。
- (3) 仕上げ材の色について、1工区はグレー系、2工区はグリーン系とし、細部は監督官と協議のうえ決定するものとする。
- (4) 本工事に使用する製品等は、事前に「使用製品一覧表」（任意様式）を監督官へ提出し、確認を受けるものとする。
- (5) 使用する脱気装置は、100㎡に1か所の設置割合の製品を基準とし、変更等がある場合は監督官と協議のうえ決定するものとする。
- (6) 本工事における防水の保証期間は原則、1工区8年、2工区は5年とし、製造者、受注者及び施工者の3者連名の保証書を監督官に提出するものとする。
- (7) 履行に際し使用する電気は、請負業者の責任において発動発電機等を準備するものとする。
- (8) 高圧水洗に使用する水は、監督官の指示する場所から取水するものとする。
- (9) 工事に伴う発生材処理

ア 金属類は、監督官の指示する場所に運搬、集積のうえ、発生材調書を作成し監督官へ提出するものとする。

イ 金属類以外の撤去材は、産業廃棄物処理処分とし関係法令に基づき適正に処分するものとする。



施設課長	総括班長		設計担当	航空自衛隊第2補給処業務部施設課			件名	屋根等防水補修工事		図面番号	1/10
				整理番号	工4	図面作成	令和8年7月30日	図面内容	工事仕様書・案内図		縮尺

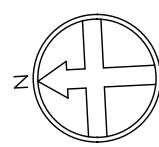
施工内容		数量	単位	参照図面番号
伸縮目地撤去	各基礎シール部含む	479.82	m	4, 6/10
アルミ笠木一時撤去・取付	W=200 L=93.40m	1.00	式	3/10
アスファルト防水層端末押え金物撤去	シーリング 撤去含む	18.80	m	4/10
アスファルト防水層撤去	立上り部	33.15	m ²	4, 5/10
基礎F部電源BOX一時撤去・取付	W600×H800×D250	1.00	式	3/10
電線保護用配管一時吊り上げ (防水施工可能な範囲での吊り上げ)	φ25 L=17m程度(嵩上げブロック含む) 復旧時, 嵩上げブロック下に緩衝材新規敷設	1.00	式	3/10
アルミ製手摺一時撤去・取付	1スパン程度	1.00	式	3/10
水洗い(塗膜防水施工部)	高圧水洗機 15MPa程度	516.90	m ²	3/10
下地調整(アスファルト防水層撤去部)	ポリマーセメントペースト	33.15	m ²	4, 5/10
シーリング	PU-2	479.82	m	4, 6/10
ウレタンゴム系高伸長形塗膜防水	平場部	483.54	m ²	3/10
	立上り部	29.12	m ²	3, 5/10
	基礎A	24.00	か所	3/10
	基礎B	22.00	か所	3/10
	基礎C	4.00	か所	3/10
	基礎D	1.00	か所	3/10
	基礎E	2.00	か所	3/10
	基礎F	1.00	か所	3/10
	PS基礎	1.00	か所	3/10
	階段部 約2.49m ²	1.00	式	5/10
脱気装置取付	※100m ² に1か所の設置割合の製品を基準	5.00	か所	3/10
ルーフトン取付	改修用ﾀｲﾌﾟ100φ用 キャップ 共	6.00	か所	3/10

1 工区 施工内容一覧

施工内容		数量	単位	参照図面番号
下地処理	板金小口部穴埋めシーリング	384.00	か所	9/10
	板金折曲部側面ビース止め部シーリング	1.00	式	9/10
ウレタンゴム系高伸長形塗膜防水	平場部	355.38	m ²	9/10
	ルーファン架台部 約0.34m ²	12.00	か所	9/10

2 工区 施工内容一覧

施設課長	総括班長		設計担当	航空自衛隊第2補給処業務部施設課			件名	屋根等防水補修工事	図面番号	2/10
				整理番号	工 4	図面作成	令和 8 年 7 月 3 0 日	図面内容	施工内容一覧	縮尺



1 I ☒

施設課長	総括班長	設計担当	航空自衛隊第2補給処業務部施設課				件名	屋根等防水補修工事	図面番号	3/10
			整理番号	工4	図面作成	令和8年7月30日	図面内容	屋上平面図	縮尺	1/100



基礎A(手摺基礎) S=1/20
(24か所)

基礎F S=1/20
(1か所)

天面

側面(4面)

基礎B(手摺基礎) S=1/20
(22か所)

天面

上部側面(4面)

下部側面(4面)
(既設アスファルト防水層撤去)

基礎C S=1/20
(4か所)

天面

上部側面(4面)

下部側面(4面)
(既設アスファルト防水層撤去)

基礎D S=1/20
(1か所)

天面

上部側面(4面)

下部側面(4面)
(既設アスファルト防水層撤去)

基礎E S=1/20
(2か所)

天面

天面断面図

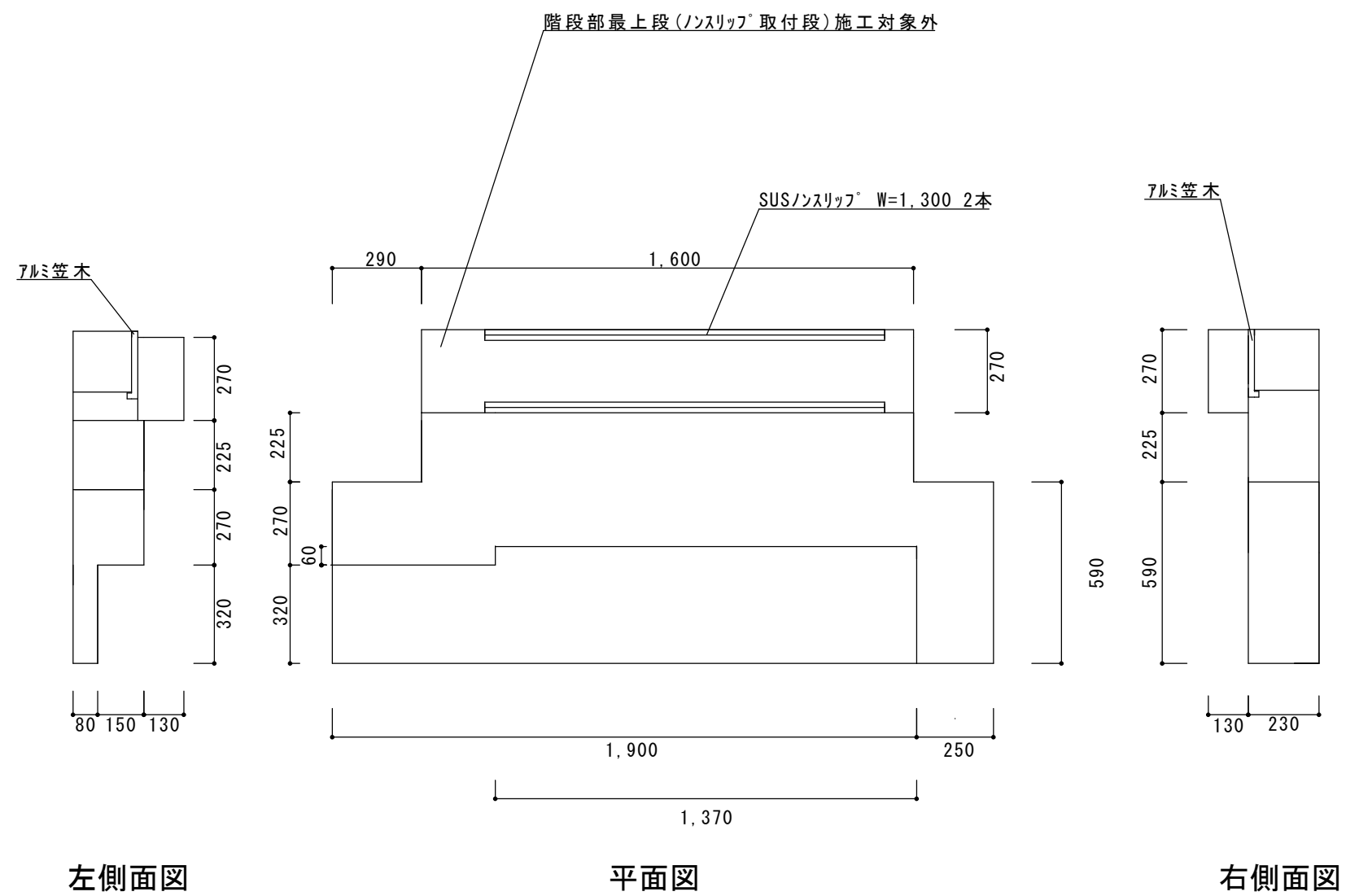
PS基礎 S=1/40
(1か所)

上部側面（長辺2面）

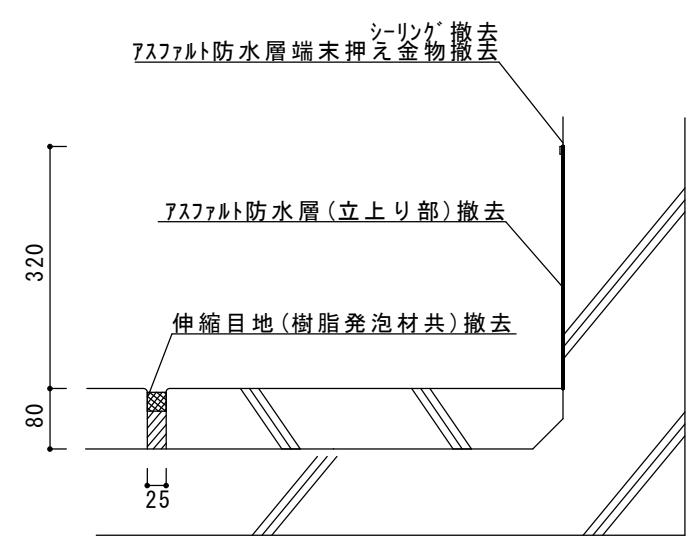
下部側面（長辺2面）
（既設アスファルト防水層撤去）

上部側面(短辺2面)

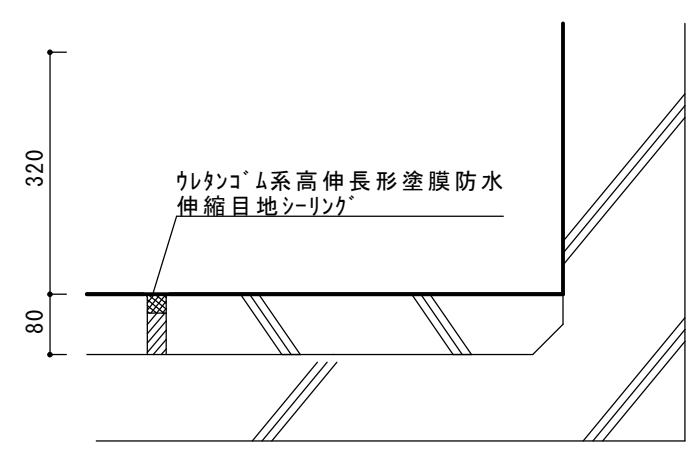
下部側面(短辺2面)
(既設アスファルト防水層撤去)



階段部参考図 S=1/20

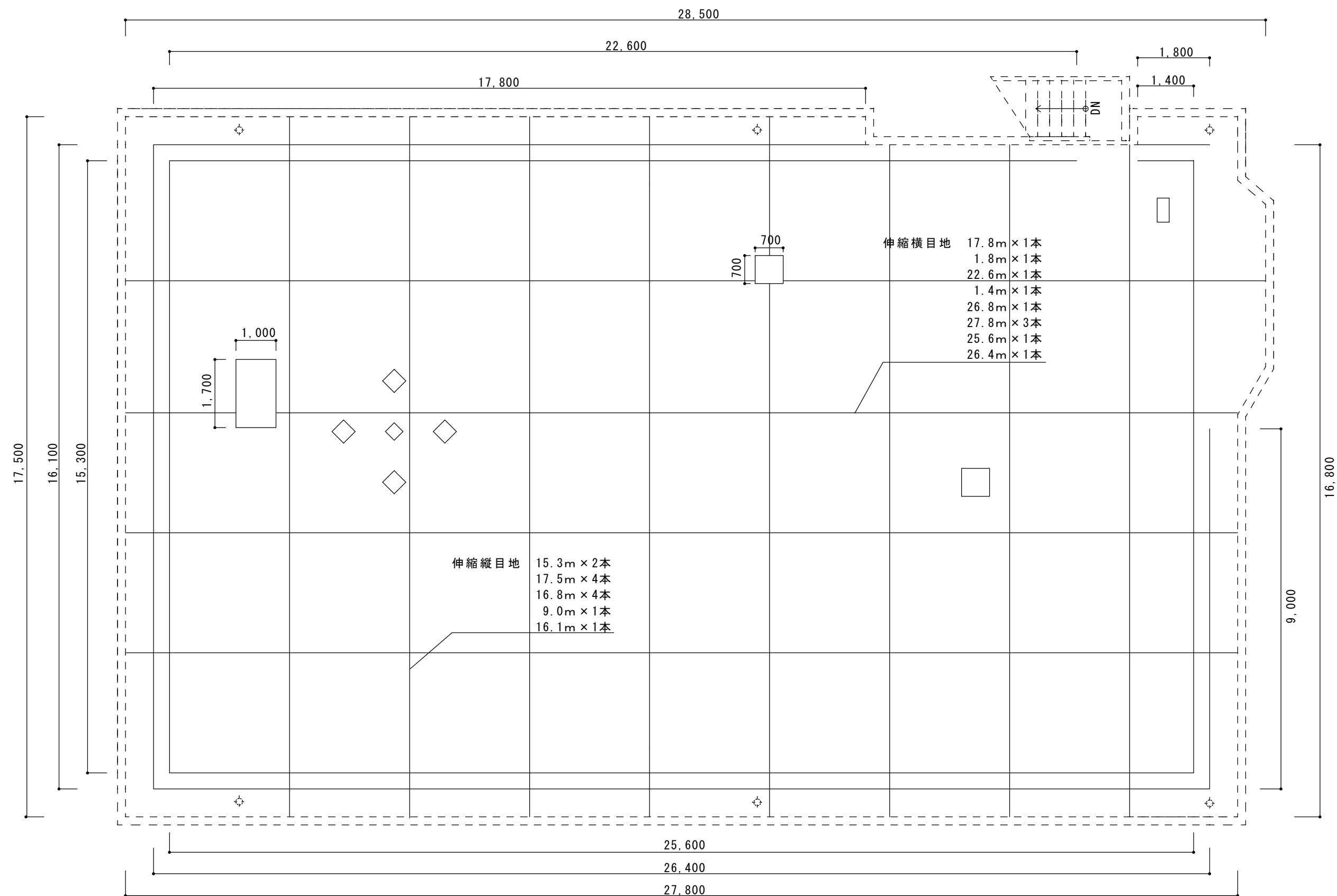


既設防水層立上り詳細図 S=1/10



補修後防水層立上り詳細図 S=1/10

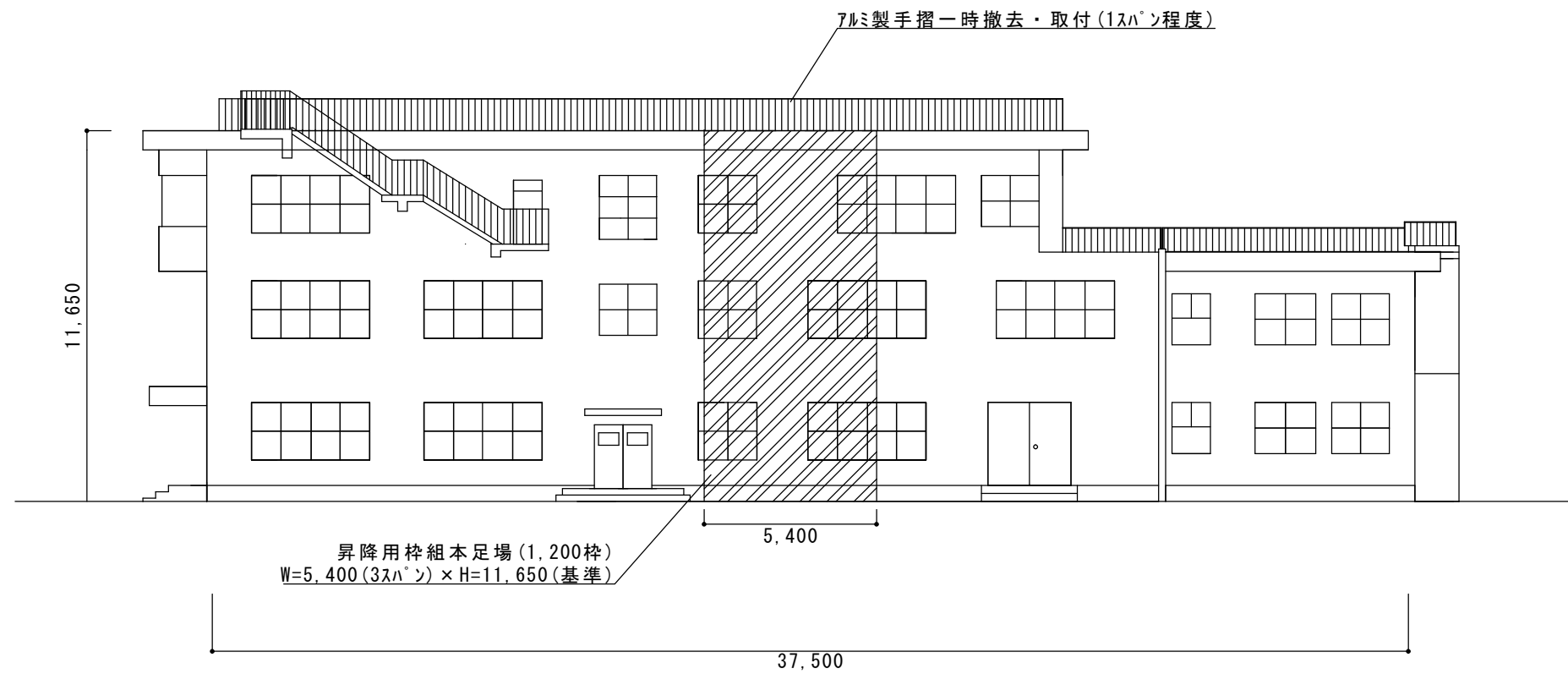
			1 工 区			
施設課長	総括班長	設計担当	航空自衛隊第2補給処業務部施設課			件 名
			整 理 番 号	工 4	図 面 作 成	令和 8 年 7 月 3 0 日
			屋根等防水補修工事			図 面 番 号
			階段部参考図、防水層立上り詳細図			縮 尺
						図 示



伸縮目地図

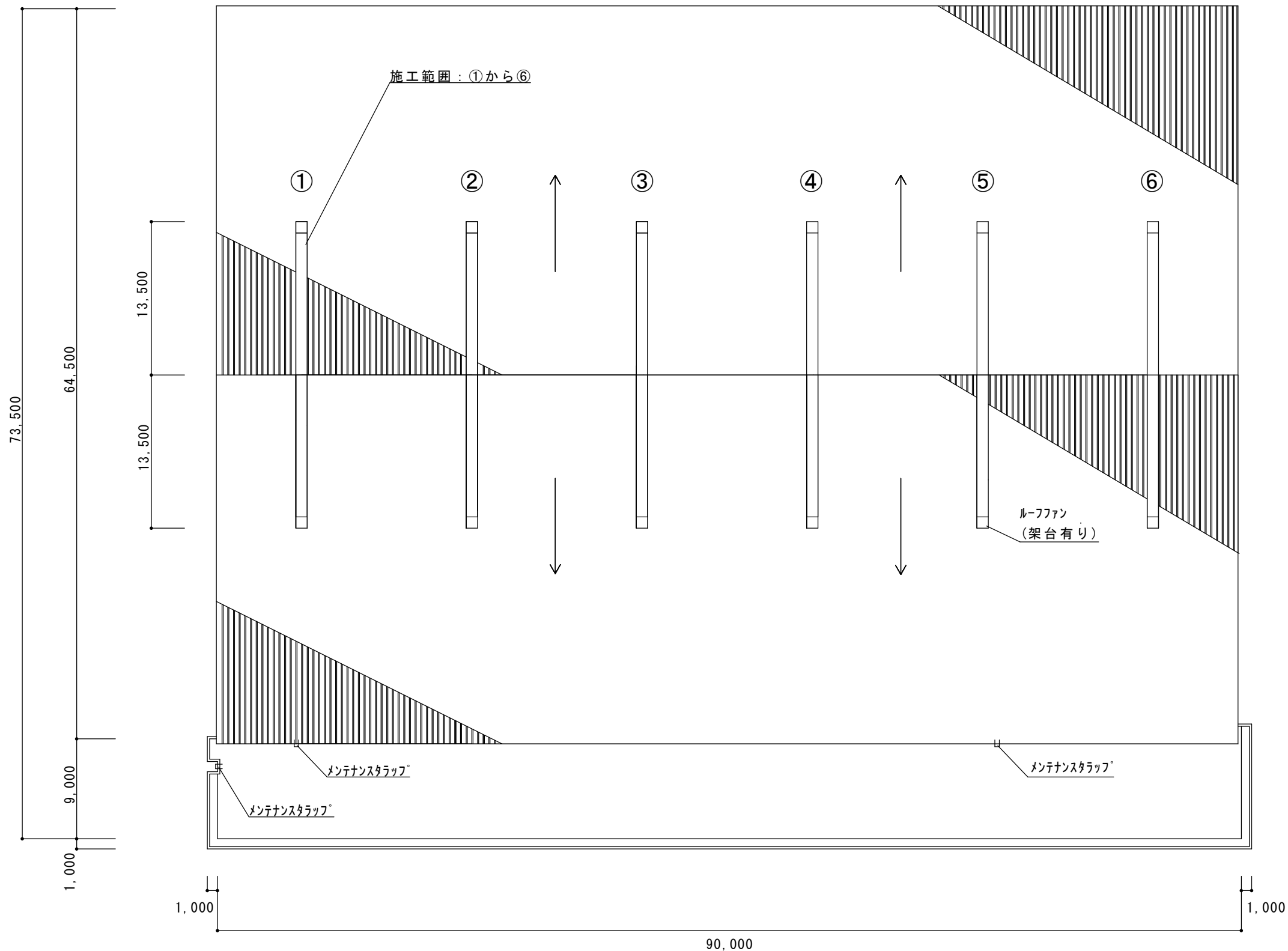
1 工 区

施設課長	総括班長	設計担当	航空自衛隊第2補給処業務部施設課			件 名	屋根等防水補修工事	図 面 番 号	6 / 10
			整 理 番 号	工 4	図 面 作 成	令 和 8 年 7 月 3 0 日	図 面 内 容	伸縮目地(縦・横)図	縮 尺 1 / 100



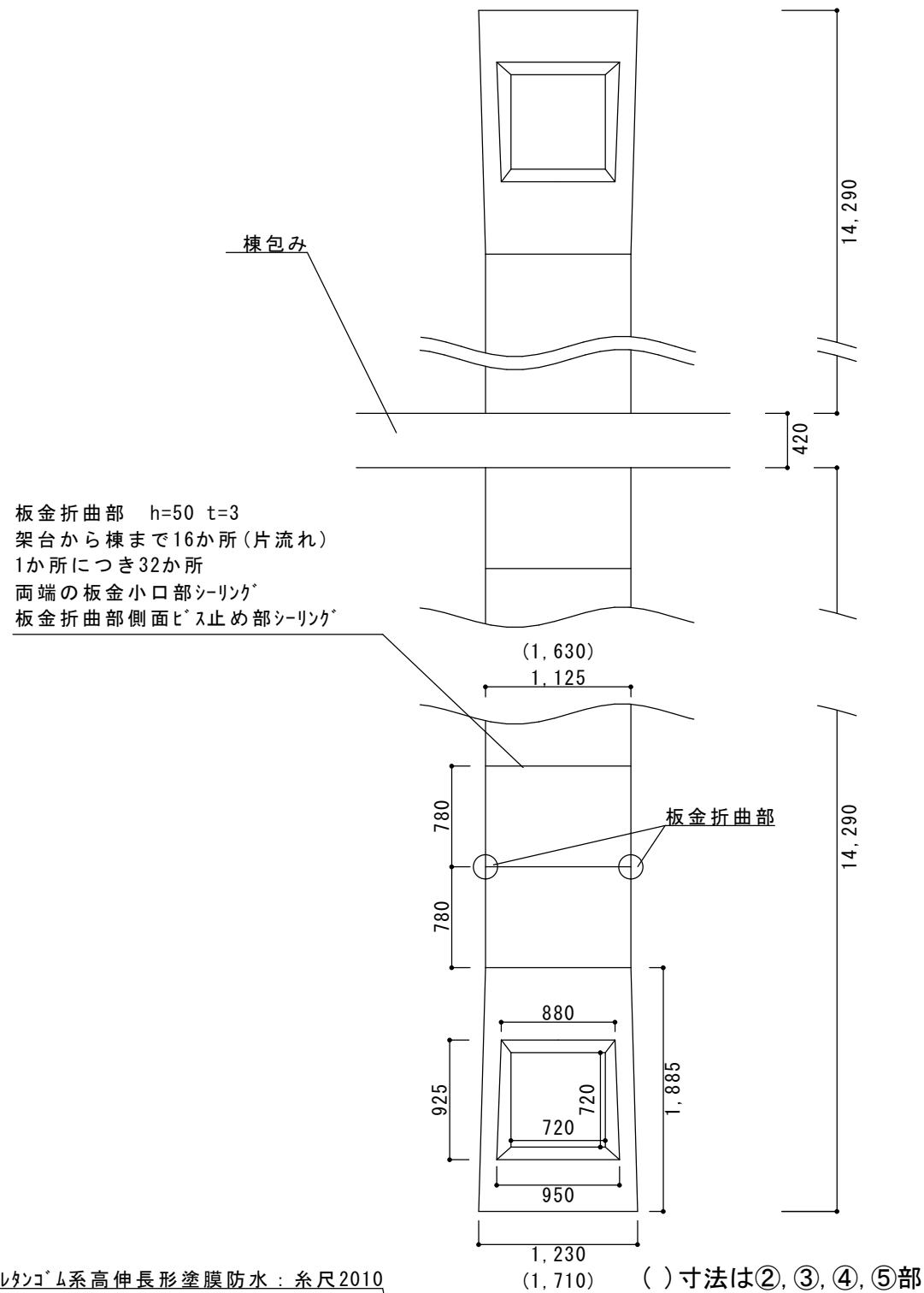
昇降用足場設置図（東側立面図）

										1 工 区		
施設課長	総括班長		設計担当	航空自衛隊第2補給処業務部施設課				件 名	屋根等防水補修工事		図 面 番 号	7 / 10
				整 理 番 号	工 4	図 面 作 成	令和 8 年 7 月 3 0 日	図 面 内 容	昇降用足場設置図(東側立面図)		縮 尺	1 / 200

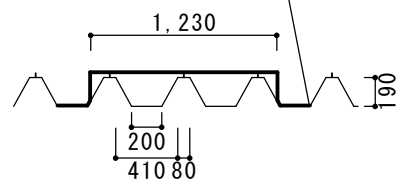


屋根伏図

										2 工 区		
施設課長	総括班長		設計担当	航空自衛隊第2補給処業務部施設課				件 名	屋根等防水補修工事		図 面 番 号	8 / 10
				整 理 番 号	工 4	図 面 作 成	令和 8 年 7 月 3 0 日	図 面 内 容	屋根伏図		縮 尺	1 / 400

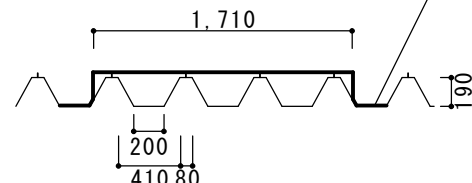


ウレタンゴム系高伸長形塗膜防水：糸尺2010

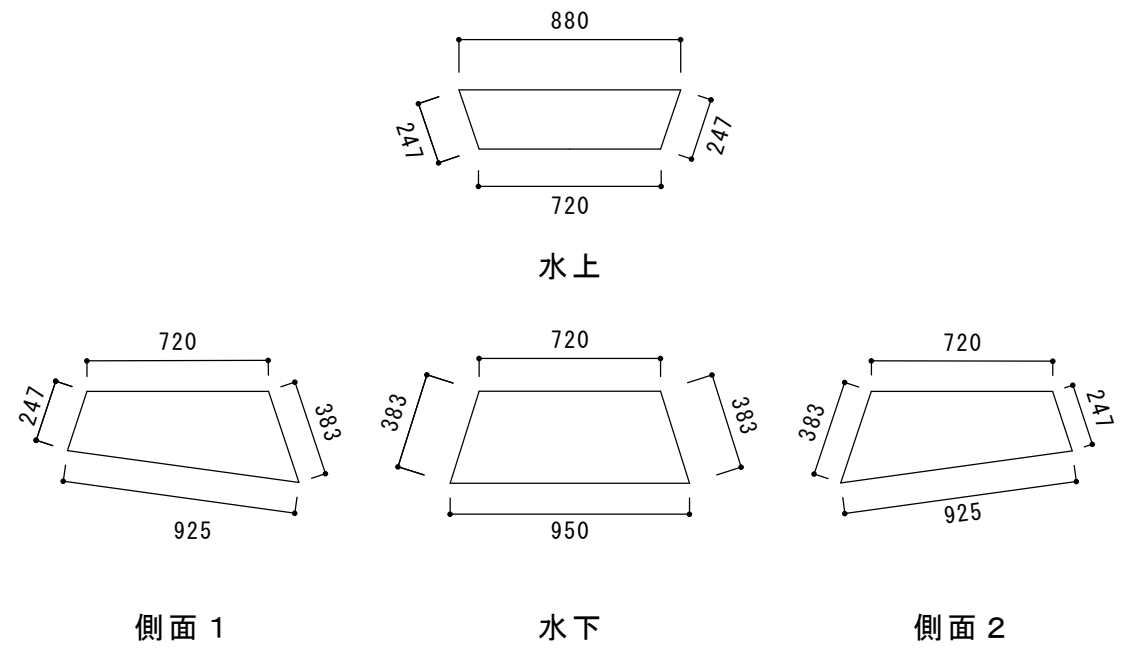


①, ⑥部展開図 S=1/50
(数字は図面番号8/10参照)

ウレタンゴム系高伸長形塗膜防水：糸尺2490

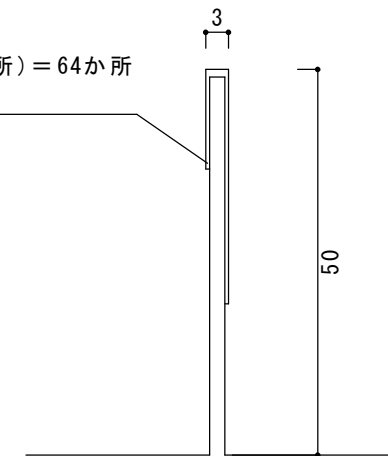


②, ③, ④, ⑤部展開図 S=1/50
(数字は図面番号8/10参照)



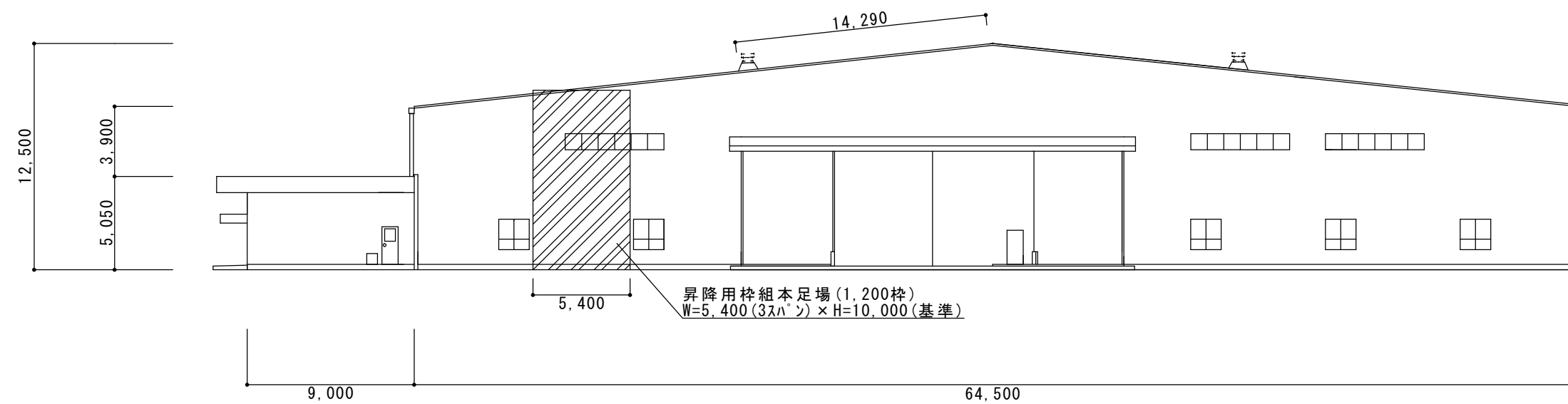
ルーファン架台部展開図 S=1/30

板金小口部シーリング
折曲部 1列32か所×両端(2か所)=64か所
ルーファン6列×64か所=384か所



板金折曲部拡大図S=1/1

2 工 区												
施設課長	総括班長		設計担当	航空自衛隊第2補給処業務部施設課				件 名	屋根等防水補修工事		図 面 番 号	9 / 10
				整 理 番 号	工 4	図 面 作 成	令和 8 年 7 月 3 0 日	図 面 内 容	屋根展開図		縮 尺	図 示



昇降用足場設置図（東側立面図）

										2 工 区	
施設課長	総括班長		設計担当	航空自衛隊第2補給処業務部施設課				件 名	屋根等防水補修工事	図 面 番 号	10/10
				整 理 番 号	工 4	図 面 作 成	令和 8 年 7 月 3 0 日	図 面 内 容	昇降用足場設置図(東側立面図)	縮 尺	1/300